

図書便り

いわき翠の杜高等学校 図書部
平成30年9月27日発行

遅くなりました！ 今月の図書便りをお届けします。

遅くなった理由としては「まだ今月末まで時間があるから大丈夫大丈夫」という夏休みボケが少なからずあった司書の怠慢です。これを反面教師として、皆さんは計画性をもって行動してください。最終的に自分の首を思いっきり絞めることとなります。現在の司書はすでに次の図書便りの原稿を書かなくてはならない時期に入っており、見事に後々に響いております。

《新着図書について》

新着図書が入荷しました！

一部絶版など流通がなく、残念ながら購入することができませんでした……。代わりに別の本を購入してほしいという場合は



《リクエスト募集中です》

新着図書が入りましたが、本年度二回目の購入希望図書を募集中です。

用紙は図書室にあります。場所がわからない時は司書に聞いてください。

希望する本によっては今回のように流通の関係などで購入できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

《こちらもひっそり募集中》

- ① 図書室内にある本で「誰かに読んでもらいたい」という気持ちが抑えきれない人
- ② 図書便りにおいて「こういう情報が知りたい」という意見

どちらも司書まで！

《企画展》

「生誕120周年記念 開館20周年記念 秋の企画展 猪狩満直展」

期間：10月6日（土）～12月24日（月・休）

場所：草野心平記念文学館

入館料：一般430円、学生320円

（※市内の高校生は土・日無料で入館できます）

《募集しているコンテスト関係》

現在募集しているコンテストは下記の二点です。興味のある人は国語科の先生か司書まで問い合わせてみてください。

「第32回東洋大学 現代学生百人一首」 ※締切間近

テーマ：現代学生のもの見方・生活感覚を読みこんだ短歌

応募締切：10月10日（水）

「日本赤十字社 第13回 赤十字・いのちと献血 俳句コンテスト」

テーマ：いのちの尊さ、愛、友情、助け合いや感動などについて

応募締切：10月31日（水）

《本の紹介》

『イカロス・レポート』 913/夕 竹田 真太朗著 講談社

「結論から言おう。

男は皆、イカロスである。」

高校時代の一件から「イカロス坂崎」と呼ばれることになった主人公。イカロス坂崎・ロードバイク・毎年琵琶湖で開かれる空を飛ぶ某コンテストが合わさったとき、イカロスの意味が変わる。

軽妙な文体と、入り込みやすい心理描写で非常に読みやすい本です。

『本好きの下剋上』 913/カ 香月 美夜著 TOブックス

寝食を忘れるほど、本以外のことが目に入らない主人公が『本』のない世界で本を作るために命をかけて試行錯誤していくお話です。

ファンタジー系のお話ですが、読み込んでいくと実は印刷の歴史や図書館の歴史を追体験するように学ぶことができます。秋の夜長に読んでみてはいかがでしょうか？